

広島の市民グルー 地図や証言 和

戦時中、安芸太田町坪野の安野発電所の建設に中国人 360人が連行され、過酷な労働を強いられた歴史を伝え る冊子を、広島市の市民グループが作った。 フィールド ワークに使いやすいよう発電所、収容所跡など17地点を 現地の写真や関係者の証言を収録。 を請け負った西松建設を元労働者側が提訴し、和解に至 った経緯もまとめた。 (田中美千子)

野で起きたことを多くの人 認めることから始まる。安 基金がつくられ、個人補償 ら実態を調査し、裁判を経 の市民団体が1992年か に知ってほしい」と話す。 の事業に生かされてきた。 や現地への記念碑建立など 立。和解金2億5千万円で され、うち安野では広島で 務局長(73)=広島市西区= て、2009年に和解が成 国内の135事業所で働か な 労働実態が分かる。 した。継承する会の前身 冊500円で販売。 被爆死も含め、29人が死 約4万人の中国人が日本 継承する会の川原洋子事 「真の和解は歴史事実を 太平洋戦争中は 国策によ

時中 安野発電所建設に30

粗末な食事しか与えられ る会」が手がけた。元労働 を追悼し歴史事実を継承す 有たち16人の証言からは、 広島安野·中国人被害者 B5判28~、フルカラー。

けがや病気も相次いだ苛烈

失明や指の切断などの

(MXXX) XX40°

け付ける。事務局で080 ルドワークの案内も随時受 実費で郵送もする。 、フィー